

「ネット社会の歩き方」学習ユニットの概要

それぞれ学習ユニットの概要（学習の狙い）は以下のとおりです。

1．安全な利用

（1）個人情報の保護

個人情報の保護についてその重要性に気づく。

個人情報を守るための具体的な方策について理解する。

自分の個人情報を守るとともに他者の個人情報も尊重し保護する態度を育てる

（2）チャットの危険性

チャットの危険性を知る。

チャットの便利さを知る。

（3）ウイルス

ウイルスに関する正しい知識を身につけ、実際にどのような被害にあうのか理解する。

ウイルスを防ぎ、被害にあわないための方策を理解する。

ウイルスなどの不正行為を許さない心情と、マナーを守る態度を育てる。

2．情報モラル

（1）誹謗中傷

自分のノートに悪口を書く行為とは全く違い、多くの人が見る事を理解する。

自分が発信した情報が他人の生活を脅かす可能性があることについて理解する。

（2）責任ある発信

ホームページは多くの人が見るので、内容には責任を持たなければいけない事を理解する。

責任を持ってホームページに公開する場合の注意点を理解する。

（3）知的所有権保護

知的所有権とは何かについて知る。

ホームページに掲載する著作物について、気を付けなければならないことを理解する。

（4）なりすまし

パスワードの重要性と、その管理を怠った時に起こる問題点について考える。

3賢い消費者として

（1）カードの不正利用

インターネットでカードを利用する上でのメリット・デメリットを知る。

インターネットで自分のカードの番号が不正利用されないための対策について考える。

(2) 雲隠れ

ネット上の商取引の課題や実際の事例を知り、問題点に気づく。

ネット上の個人売買や代金引換郵便の問題点について理解する。

ネット上の通信販売で騙されたり詐欺にあわないように、賢い消費者としての自覚と態度を育てる

(3) マルチ・ネズミ講

マルチ商法やネズミ講がどのようなものか理解し、誘われてもことわれるよう、知識を身に付ける。

(4) 海外接続ソフトのダウンロード

インターネットの Web を使った悪徳業者の実態(手口)を知る。

悪徳商法や業者にだまされないようにするにはどうしたらよいか考える。

(5) 海外の違法商品購入

海外のオンラインショッピングサイトでは、日本の法律で輸入できない商品を扱っている事があり、注文する場合の注意点を知る。

(6) 入力ミスによる発注

オンラインショッピングを行う場合の注意点について考える。

(7) 賭博行為

インターネットでは本人が気付かないうちに法律違反をする可能性がある事を知る。